

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	岡山県	事業実施主体	井原市	地域再生計画名	「緑と清流のまち井原」未来を創出する成就の地づくり計画
計画期間	令和2年度～令和8年度	評価責任者	井原市建設経済部 部長 岡本 健治		

①地域再生計画に記載した 数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	中間目標の達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	基準年度	年度	中間実績	基準年度	基準年度		指標 総数	達成 数		
	観光交流の活性化 「天神峡」への観光入込者数の増加		1.40万人	R1	1.42万人	R4	3.13万人	1.44万人	R8	○	2	2	中間目標値の2倍以上の数値となっており、事業の進捗により更なる向上が見込まれる。
	木材の生産性の向上 間伐施業面積の増加		38.1ha	R1	38.4ha	R4	47.4ha	38.6ha	R8	○	2	2	中間目標値を大きく上回っており、目標達成の見込みである。
②事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度 (R4)	最終実績 見込み								
特別措置を適用して行う事業	市道整備事業（整備延長）		1.85km	0.25km	1.85km	計画どおり順調に事業を進めている。用地未買収部が残っていることから、引き続き交渉を行い、計画通り事業を進めていく。							
	林道整備事業（整備延長）		1.75km	0.65km	1.75km	計画どおり事業を進めているが、土質の変更により法面保護の工法等が変わることに伴う事業費及び完了時期の見直しを行う。							
その他の事業													
計画外で独自に実施した事業	(1)井原市シティプロモーション事業		井原市			本市が有する観光資源などの情報を市内外、国内外に向けて戦略的に発信することで、認知度及びイメージの向上を図り、観光交流人口の増加につなげている。							
	(2)天神峡環境整備事業		井原市			「天神峡」に訪れる観光客の利便性向上に向けて、駐車場の整備を行った。							
③評価方法	事業評価委員会において事業の位置づけや役割・問題点などを再認識するとともに、関係者へ意見聴取を行い、目標に対する評価・検討を行った。												
④中間評価の公表方法	井原市建設課のホームページに掲載												
⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、市道と林道を一体的に整備することにより、観光資源へのアクセスを改善及び林業の振興を図り、地域の活性化を図ることを目的としている。 評価指標として設定している観光客入込客数の増加及び間伐施業面積の増加については、双方の指標で目標値を達成している。 観光客入込客数の増加については、市道の整備が未完了であることから、計画外で独自の取り組みとして実施した天神峡環境整備事業により駐車場を整備した効果が発現されたものと考えている。 また、間伐施業面積の増加については、林道整備による搬出作業の効率化が寄与したものと考えている。												
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（有・ <input checked="" type="radio"/> 無）												
令和〇年度予算要望額への反映（有・無）													
有りの場合の増減額 千円													
⑦今後の方針等に対する対応	計画外で独自に実施した事業による効果もあり、目標値を大きく上回っている。 既に目標値は達成しているが、市道・林道整備による効果は供用開始により始めて発現するものであることから、さらなる向上を目指して整備を進めていく。 なお、現地条件の再精査及び建設資材価格の高騰により、林道事業の事業費が増となるほか、通行止めに関わる地元関係者との調整により、林道事業期間を延長する必要があることから、令和7年度以降の計画に対し軽微な変更手続きを進める。												